

導入事例

ココヘルパは**全国2,000以上の施設**に導入していただいています。

■ 特別養護老人ホーム

あすかHOUSE中央(北海道)
第2ワールドナーシングホーム(千葉県)
ラスール麻生(神奈川県)
なみきロイヤルの園(埼玉県)
藤香苑(東京都)
愛華の郷(静岡県)
くらしき日和平田(岡山県)
ほほえみの園(宮城県)

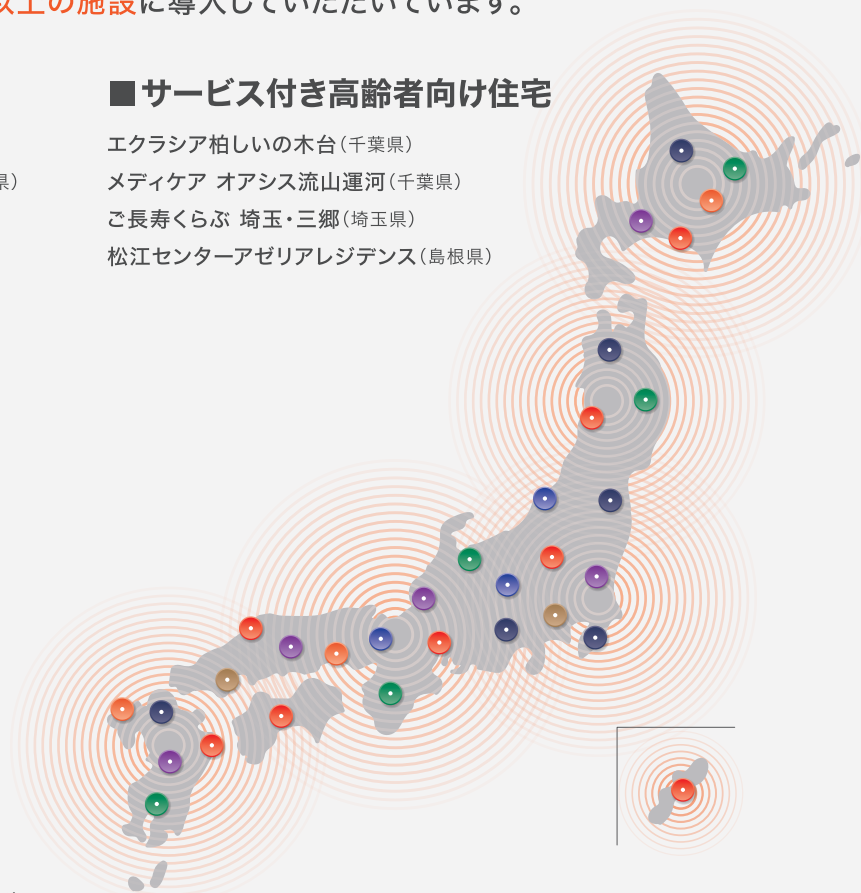
■ 介護老人保健施設

ファンコート泉(宮城県)
ファンコート郡山北(福島県)
アゼーリみずすみ(島根県)
奄美佳南園(鹿児島県)

■ 有料老人ホーム

フルールハピネスていね(北海道)
サポートハウスみさとノイエ(埼玉県)
リールホーム学園前(奈良県)
ナーシングホームおおのじょう(福岡県)

このほか、グループホームやケアハウスなど様々な施設に導入実績あり



納品に関する作業は全てジーコム(もしくは代理店)にて行いますので、お客様のお手間をとらせません。

注意事項

- 本製品は高齢者住宅・施設等での事故を未然に防止する機器ではありません。万一、被害等が発生しても、当社は一切の責任を負いません。
- 『取扱説明書』をよくお読みの上、正しくお使いください。誤った使い方をされますと事故の原因になります。
- 本製品は無線通信を使用しております。無線の特性上、お使いになる環境によっては使用できない場合がありますので、事前に代理店・販売店にご相談ください。
- Wi-Fiの設置に対しては、ココヘルパシステムの指定する電波環境が必要になります。
- 製品保証は一年間となります。
- インターネットによる接続環境は、お客様にてご準備いただけますようお願い致します。(別途プロバイダー契約・メールアドレスが必要です)
- 通信距離は建物の構造や配置条件により変化致します。
- 定期的に電池交換が必要となります。
- 電池につきましては、指定の電池をご使用ください。
- 製品の仕様は改良のため一部変更する事がございます。予めご了承ください。なお、本カタログに掲載されている情報につきまして無断転載を固く禁じます。

お問い合わせ

GCOMM ジーコム株式会社
GCOMM Corporation

〒143-0016 東京都大田区大森北6-1-17
(代表)03-5753-7577

 **0120-53-2211**

平日(月～金)9:00～18:00

<https://www.gcomm.co.jp>



2026 ver 8.3

GCOMM

*Next Style
Communication*

無線ナースコールシステム

ココヘルパ SERIES
X VP G N W A

使い続けられてこそ、 価値になる。

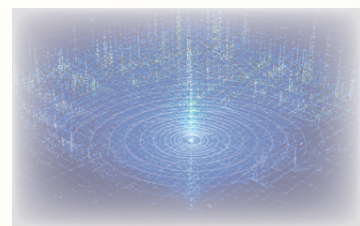
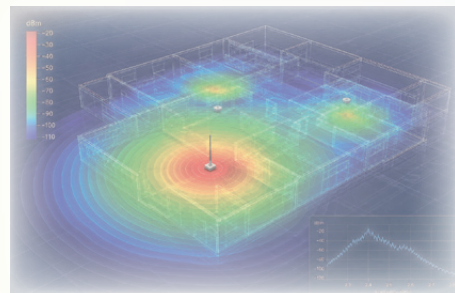
私たちは、考え続けます。

その機能は、
本当に活用されるだろうか。

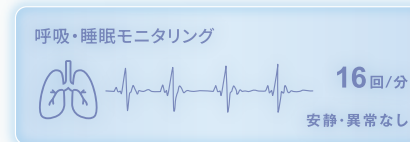
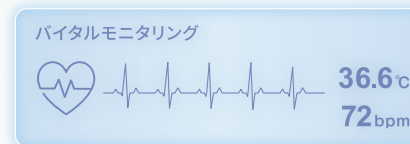
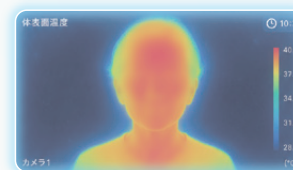
その仕組みは、
現場に負担を増やさないだろうか。

その製品は、
長く使い続けられるだろうか。

見えないところにも、
理由がある。



30年以上培った無線技術を駆使し、自社開発・国内製造で安定した通信と長く使える確かな品質を実現します。



無線ナースコールは止まらない

従来のナースコールの枠を超えて、まだ見ぬ介護へ

必要な機能を、必要な介護現場へ ココヘルパは選べる6モデル

ナースコールの基本となる「呼ぶ」機能から、通話機能で「話す」・居室映像で「見る」さらには入居者の状態を把握し様々な変化に気づける「知る」機能まで。

ココヘルパは、介護現場の課題に応じて6つのモデルから選べます。

映像付ナースコール

呼出時にスマホで居室映像の確認

ココヘルパ X

- 入居者の状態変化をセンサーと映像で把握可能
- ナースコールと見守り機能をワンシステムで実現



P.06

ココヘルパ VP

- 常時録画・録音機能で見守りの強化を実現
- 夜間の居室映像により夜間巡視の効率アップ



P.10

スマホ会話型ナースコール

呼出時にスマホで入居者と通話

ココヘルパ G

- 複雑な工事不要で簡易的に入れ替えが可能
- スタッフからの声かけが可能



P.14

シンプルナースコール

ココヘルパ N

- 内線機能／介護記録ソフトと連携可能



P.16

ココヘルパ W

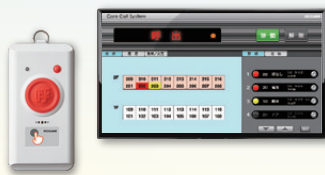
- Wi-Fiを活用しスマホによる呼出キャッチが可能



P.17

ココヘルパ A

- 無線により低価格でナースコールが導入可能



P.17

シンプルにコール機能のみ必要な施設に

通話機能で入居者と意思疎通したい施設に

センサーと映像で見守りを強化したい施設に

映像型ナースコール+センサー一体型で 状態変化をモニタリング



インフォメーションリンクユニット WT100

映像付ナースコール

ココヘルパ X の主な機能



※X…常時録画録音、VP…常時録画録音とイベント録画録音の選択式 ★…オプション機能



スマホで映像確認し訪室を最適化

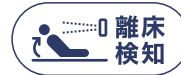
呼出時スマートフォンでの映像確認と会話で、駆け付けの前に緊急度把握が可能となります。更に進化させた映像技術で居室での入居者の状態をより詳しく把握することができるための確かな訪室業務を実現します。



全録画・録音で事故原因を分析

インフォメーションリンクユニットは**約7日分***の居室映像と音声の保存ができます。**セキュリティで保護されたデータ**で、事故原因を「映像」と「音声」で分析し再発防止策を立てることができます。

※画質設定により約2週間も可能



非接触センサーで離床を知る

インフォメーションリンクユニットに内蔵された**ミリ波レーダー**などの**多彩なセンサー**で入居者の離床を検知し、必要に応じてスマートフォンへ通知が可能となります。**非接触で離床検知が可能**なため接触不良や故障の心配がなく、マットが視界に入らないため入居者の心的負担も軽減できます。



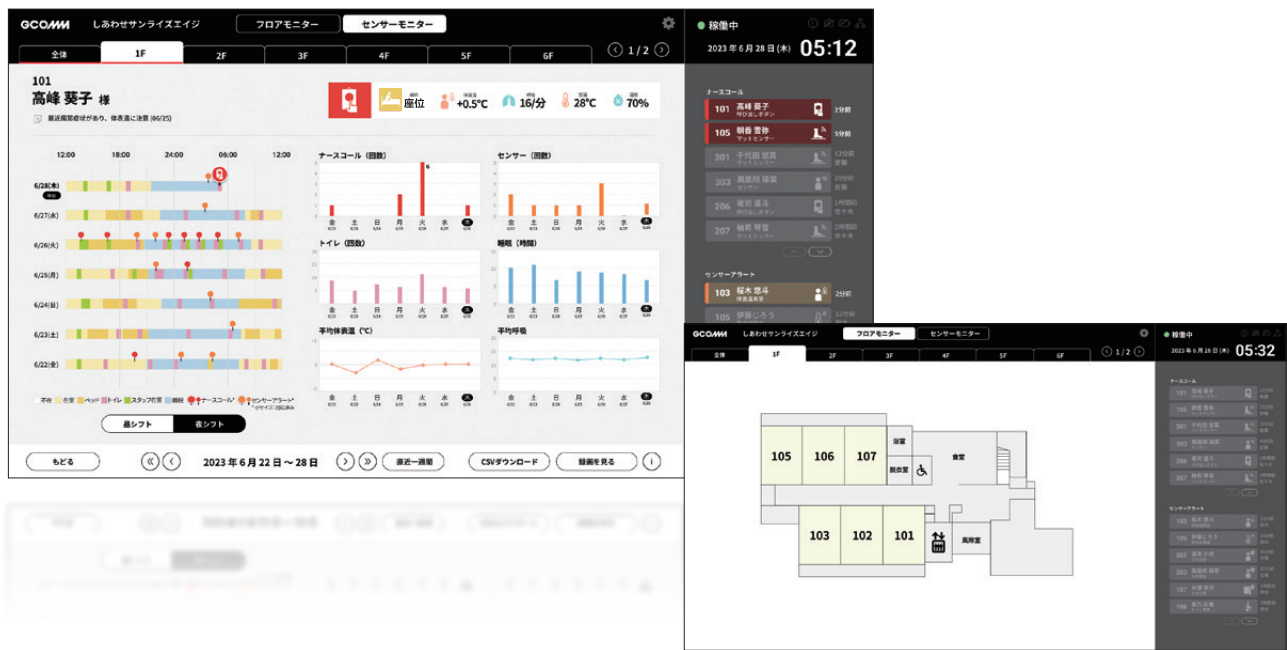
ミリ波レーダー+αで見守り

ナースコールとしての機能をさらに進化させたココヘルパXは在室、不在状態のほか居室内での**身体異常や睡眠状態(呼吸)**などを**モニタリング**することができます。アラート設定をすることで、設定された閾値に達した場合に訪室していなくてもスマートフォンやPCから入居者の変化に気付けるため、より効率的で細かなケアの実現が期待できます。



※多床室は一部機能に制限がつく場合があります
 ※設置設定後にベッドの位置や高さを変更した場合は、機能が制限される場合があります
 ※運営法人の運営規則ならびに入居者との合意を元に利用して頂く必要があります

トレンドグラフ自動作成



個人画面で1週間のデータを見える化

呼出履歴はもちろん、体表温の変化や呼吸数などを自動記録することで入居者の**パターン**や**傾向を一目で把握**することができ、スタッフの引継ぎ時に共有できるほか適切な対策を立てることが可能となります。



情報を分かりやすく効率的に把握

個人画面以外にも施設ごとにカスタマイズしたフロアマップで**直感的に呼出のあった場所を把握**することができます。
必要な情報を一目で把握することができるためスタッフの作業効率も上がります。

電池残量・通信エラー情報などを通知

無線システムのため各種センサーと双方向通信を行い、例えば電池残量が減少したりセンサーの調子が悪くなった場合にも、**異常通知として管理用PCに通知**するためトラブル時にも早期に対応が可能となります。



センサーモニターアプリ

居室内での**入居者の状態**を見える化。居室ごとの設定により閾値に達するとアラート通知が可能となるため、注意が必要な入居者の状態変化にすぐに気付くことができ**迅速な対応が可能**となります。

体表温・呼吸数・
室温・湿度表示
※計測可能な条件下の場合

各居室の状態を
アイコン表示



設定に応じ状態変化を自動検知&通知



主要アイコン例



センサーアラート



● **体表温異常**
前日までの体表温平均値より+0.1℃以上が
○分以上続いた時

● **熱中症警告**
設定した暑さ指標が一定時間以上続いた時

※居室ごとの設定によりアラート通知の有無と閾値を設定できます

活用例

入居者が居室内で12時間動きがない場合にアラートを出したい



在室警告
「在室警告」としてセンサーアラート通知

熱中症の危険性がある場合にアラートを出したい

室温 30.0 湿度 70.3

熱中症警告
「熱中症警告」としてセンサーアラート通知

※多床室は一部機能に制限がつく場合があります
※設置設定後にベッドの位置や高さを変更した場合は、機能が制限される場合があります
※体表温は体表面の温度を表す指標です 前日の平均値からの差異を表します

映像+活動検知機能で 見守り業務の負担が 大幅に軽減



メディアユニット WT50

映像付ナースコール

ココヘルパ VP の主な機能

- スマホ映像対応型ナースコール
- 骨伝導型インカム★
- 内線機能
- 映像録画機能※
- 介護記録ソフト連携★
- 無線対応
- リモート型夜間巡回見守り
(据置型)
- 映像型活動検知(据置型)

※X…常時録画録音、VP…常時録画録音とイベント録画録音の選択式 ★…オプション機能



スマホでの映像確認で 適切な訪室業務

呼出時スマートフォンでの映像確認と会話で駆け付ける前に緊急度把握が可能となります。夜間にも対応できる暗視機能搭載のメディアユニットで居室での入居者の状態把握をすることができるための確な訪室業務を実現し、ケアの質の向上が期待できます。またオプションでスタッフから居室への声かけも可能なため、日常のちょっとした用件や確認などもすぐ行えます。



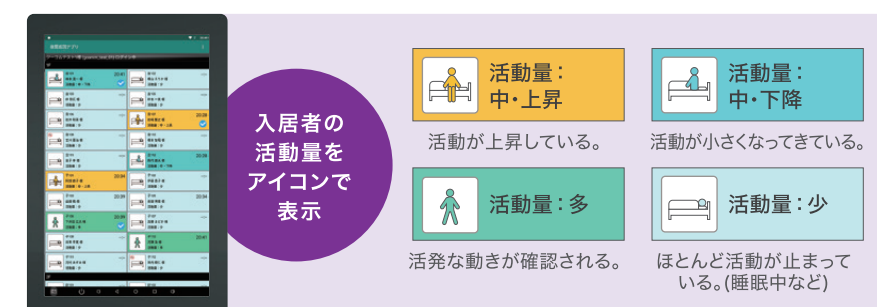
全録画・録音で 事故原因の要因分析

メディアユニットは約5日分の居室映像と音声の保存ができます。またはマットセンサーなどとの組み合わせにより、起床や離床時の前後映像を確認することも可能。万が一インシデント(ヒヤリ・ハット)が発生した場合でも、セキュリティで保護されたデータにより映像と音声の確認を行えるため、今まで推測するしかなかった再発防止策をより具体的に計画することができます。



タブレット巡回&活動検知で夜間見守りをサポート

夜間の居室の様子をタブレットからリモートで確認ができます。ワンタッチ操作で居室移動が出来るため居室数の多い施設でも効率的に見守りが可能となります。また業界初の映像型活動検知アルゴリズムにより、入居者の夜間の活動量をアイコンで表示&通知することで「どの居室を優先的に見守るべきか」が一目で判断できるため、夜勤スタッフの業務と心的負担を大幅に軽減することができます。



※メディアユニット推奨設置位置があります
※運営法人の運営規則ならびに入居者との合意を元に利用して頂く必要があります

見守りを支える、細やかな工夫

適切なタイミングで、より良いケアを実現 ～新たな夜勤の働き方～

夜間巡回では、定期的な巡回や入居者の状況確認が欠かせません。一方で、入居者の睡眠への配慮や限られた人数での業務対応など、スタッフにはさまざまな負担が伴います。

ココヘルパVPはタブレットで**居室の状況を映像で確認できる**ほか、活動量の変化を自動で通知。状況を把握した上で対応を判断できるため訪室の優先順位が明確になり、**効率的な夜間巡回をサポート**します。

タブレット巡回で夜勤はどう変わる？

① 状況を把握した上でのケア

△ before	✓ after
 入居者の状況がわからず、「とりあえず訪室」を繰り返す。	 事前に居室の様子を確認できるため、入居者一人ひとりに合わせた適切なケアを実現。訪室前に状況を把握できることで、スタッフの心理的不安も軽減できます。

② 入居者の睡眠への配慮

△ before	✓ after
 状況確認のために訪室し、音や光で入居者の睡眠を妨げてしまうことも。	 タブレットから居室の状況を確認できるため、入居者の安眠に配慮した見守りが可能となります。

③ 記録・エビデンス業務の効率化

△ before	✓ after
 巡視記録の記入漏れや確認漏れが発生し、後から振り返ることが難しい。	 閲覧履歴が自動で記録されるため巡回状況を後から確認でき、万が一の際にはご家族や行政への状況説明にも活用できます。



施設運用に合わせた 万全のセキュリティと プライバシー設定

映像の表示方法は入居者ごとに設定可能。モザイク表示やモノクロ表示、映像非表示など、**プライバシーに配慮した運用**を実現します。

さらにスタッフごとの閲覧権限設定にも対応し、入居者様の尊厳を守りつつ必要な情報を必要な人だけが確認できる安全な見守り環境を提供します。

長く使える設計を、細部にまで ～自社開発だからここまでこだわる～



必要な映像を、しっかり残すために

必要な時に映像を確認できること。これは当たり前のように思えますが24時間の連続録画は記録媒体に大きな負荷かけるため通常は定期的な交換が必要となります。

ココヘルパVPの常時録画を支える記録媒体には、**耐久性と信頼性に優れた産業用途向けの部品**を採用。**長期間安心して運用**できるよう、目には見えない部品にもこだわり、日々の見守りを支えます。

入居者の心理的負担を軽減するメディアユニット

自社開発のメディアユニットは機能だけでなく、**居室空間との調和**にも配慮しています。

一般的な防犯カメラのように「監視されている」印象を与えにくい、壁になじむマットな質感とフラットな形状を採用。入居者の**心理的ストレス（監視感）を軽減**し、生活空間の質を保ちます。

施設に合わせて選べる「2つの通話スタイル」

- **半二重通話** トランシーバーのように「必要な時だけ」届ける
対応時、掃除機やテレビなど周囲の環境音が入居者側へ伝わることを抑え、**必要な時だけ必要な音声**を届けられます。
- **全二重通話** 電話のように「自然なやり取り」ができる
双方が同時に会話できるため、**対面に近いスムーズなコミュニケーション**が可能です。施設の運用方法や利用シーンに合わせて、最適な通話方式を選択できます。

ナースコールのスマホ化で 意思疎通がスムーズに



会話ユニット DT50



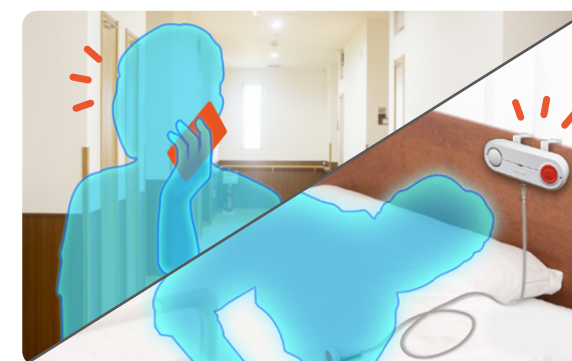
設置が簡単で入れ替えもスムーズ

会話ユニットはワイヤレスの利便性を生かし、**ベッドに直接設置**ができるほか、使い慣れた握りボタン式スイッチを標準装備しているので入居者にとっても使いやすい設計となっています。
そのため新規導入はもちろん、既存施設の**入れ替え時にもスムーズ**に活用できます。



スタッフから居室へ声かけが可能

食事などで入居者に向けアナウンスをしたい場合、スタッフが持つスマートフォンから**直接声かけができます**。
呼出時以外にも入居者とコミュニケーションが取れるので、わざわざ居室まで行く必要がありません。



コール音で呼出内容を瞬時に判断

会話ユニットは2つの接続端子を装備しており、呼出信号とマットなどの共通センサー信号を**それぞれ別々に通知ができる**ので、状況判断がしやすく効率的に行動ができます。



※オプション

スムーズな情報共有を実現

自社開発のスマートインカムで入居者やスタッフ間の会話、内線など**あらゆる通話をハンズフリーで対応が可能**になるためスマートフォンを取り出す手間を減らし、より円滑な情報共有を実現します。



入居者との通話でコミュニケーションを円滑化

1.9GHz帯DECT方式を搭載した会話ユニットで**安定した通信と高音質の両立を実現**。従来のナースコールの使い勝手をそのままにスマートフォン対応したココヘルパG。スマートフォンで管理することで、呼出時に**意思疎通を図れる**ほか、インカム、他社センサー連動やケア記録の入力など一端末で複数機能が利用できるため、スタッフの業務負担を大幅に軽減できます。



呼出リスト表示機能で複数呼出でも迷わない

従来のナースコールでは、同じタイミングで複数の呼出があっても先に押された通知を自動的に着信しておりましたが、ココヘルパでは複数の呼出情報を20件以上表示させることができますので**「どの居室を優先的に対応するべきか」**が一目で確認できるため、適切な判断が可能となります。



ココヘルパ N

呼出の通知やケア記録、 内線までスマートフォンで対応



その場でケア記録も行え効率化を実現

呼出情報はもちろん、対応後の記録も選択式のスタンプをその場でスマートフォンから入力ができ、**呼出からケア記録までの一連作業**を確実にサポートします。**内線機能も搭載**しているのでスタッフ同士のコミュニケーションをスムーズに行えるほか、情報共有の徹底が見込めます。



フロアマップで直感的な 判断と行動が可能

施設ごとにカスタマイズしたフロアマップで**直感的に呼出のあった場所が分かり**、まだ居室の場所を覚えていない新人スタッフでも素早く行動ができます。またマップはレイヤー表示またはスクエア表示の切替も可能です。直感的な視認性と操作性のインターフェイスで、使いやすさと効率性を追求しました。



ココヘルパ W

スマートフォンを活用し 全員で情報を共有



専用アプリでいつでも 呼出をキャッチ

スマートフォン専用アプリケーションでいつでも呼出をキャッチ。**「どこの居室で・何のセンサーの呼出なのか」**をスマートフォンで確認・対応。

さらに**対応スタッフ情報も表示される**ため、全員で情報共有することで同じ居室に複数のスタッフが駆けつけるという無駄がなくなり、効率的に行動ができるようになります。

Wi-Fi利用なのでスマートフォンの**通信に特別な費用はかかりません**。無線のメリットを最大限に活かし、使いやすさと経済性を備えたコールシステムです。

ココヘルパ A

低価格を実現した 無線ナースコールシステム

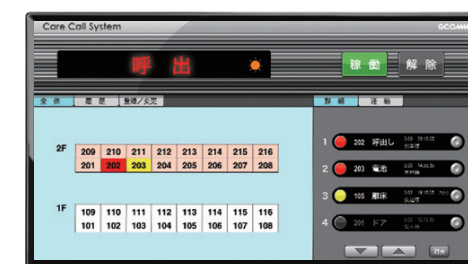


呼出ボタンもベッドの 配置も自由自在

無線式なのでボタンの設置場所に制約がないため、**入居者の利便性を優先した配置**ができます。

また呼出ボタン以外の離床センサー、マットセンサー、ドア開閉センサー、空間センサー等も接続ができ、PC表示やメール通知が可能です。

ベッドなどのレイアウトが自由になるため**緻密な配線設計が必要なくなり**、工事期間や費用面において大きなメリットをもたらします。



スマートアプリ

Android/iOS対応 ※OSバージョンはお問い合わせください ※iPad OSは未対応です

対応モデル **X VP G N**

スマートフォンアプリでケアを手厚く、負担を軽く



ナースコール対応に関わる様々な機能をトータル管理

日常の呼出通知から内線電話やケア記録まで、ナースコール対応に関わる様々な機能を**スマートフォン1台に集約**できるため専用端末を複数台持ち歩く必要がなくなります。Wi-Fiネットワーク内であれば呼出をいつでも受信可能となり、対応後はスタッフルームに戻ることなくスマートフォンから**その場で記録が残せる**ので記録漏れも防げます。



駆け付け前の映像確認で適切な訪室判断

呼出があった際、**映像と会話で入居者の状態確認が可能**となります。緊急度を事前に把握することでスタッフは適切な行動をとることができます。

※ココヘルバGに映像機能、ココヘルバNに映像・会話機能はありません

対応スタッフ周知

設定しているスタッフ全員のスマートフォンに情報を伝達します。**他スタッフの行動も共有できるので**、迷いや無駄のない効率的な連携業務を遂行できます。



対応は効率的に

他のスタッフのスマートフォンには、対応処理済み情報が表示されます。



その場でケアスタンプ→介護記録ソフト連携

ケア記録は**ボタンを選ぶだけの簡単入力**。全ての履歴は管理用PCに保存されCSV出力も可能。また介護記録ソフトとも連携が可能のため呼出通知からケア記録までの**一連作業を確実にサポート**。スタッフは効率よく行動できます。



記録の負担を軽減

介護記録ソフト連携が可能のためコール履歴や入力したケア記録の自動反映が可能。



詳しくは
P24-25「主なシステム連携」へ

内線／外線

内線/外線電話をスマートフォン1台に集約。内線通話機能を標準搭載しているため※、スタッフ間コミュニケーションや情報共有などがスムーズに行えます。またビジネスフォンシステムと連携が可能のため、スマートフォン1台で内線/外線の発着信ができます。



詳しくは
P24-25「主なシステム連携」へ

※ココヘルバW/A以外
※外線機能は別途料金が発生します
※他社外線電話連動はAndroid端末のみ対応
iOS端末をご使用の場合はお問い合わせください

スマートインカム

対応モデル **X VP G N**

ナースコール 一体型インカムで 介護現場のコミュニケーションを変革

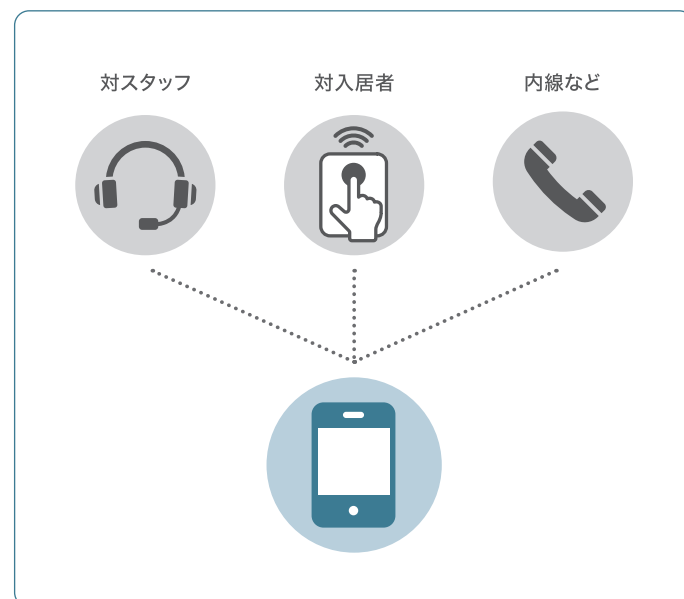


ナースコール 一体型インカム

スマートインカムは無線ナースコールシステム「ココヘルパ」のオプション製品のため無線の申請手続きやランニングコストをかけずに、Wi-Fi環境下であれば**施設内どこでもコミュニケーションエリア**に。

スマートフォン＋スマートインカムだけの管理で、呼出内容の音声読み上げ、インカム、居室間通話、内線など必要な情報把握とコミュニケーションを円滑に行うことができます。

※本製品は施設内無線LANシステム内でスマートフォンとの併用でご利用いただくことが前提となります ※Wi-Fi環境は5GHz帯での運用を推奨
※導入に際してはWi-Fi環境の事前調査が必要です
※ココヘルパ/NIはインカム・呼出通知のみ



スマホを出さずに ハンズフリー対応

スマートインカムは自社製品！ヘッドセットに**2つのボタンが搭載されている**ためスマートフォンを取り出す手間を省き、様々な会話を**ハンズフリーで対応**することができます。多岐にわたる業務の中、円滑な意思疎通でスタッフの無駄な動きが軽減され業務効率が格段にアップします。



耳をふさがず 情報共有

スマートインカムは**耳をふさがらない骨伝導タイプ**。いつ何が起きるか分からない介護現場に適した設計で周囲の音を遮ることなく安全性も確保しながら使用することができます。入居者を抱きかかえたり身体的介助をする場面が多い介護スタッフ向けのインカムです。



グループトークで 不要な情報をカット

居室数が多い施設などの場合、全エリアの会話を送受信してしまうと不要な情報まで入ってきってしまうがありますが、スマートインカムは**最大104のグループに分けることが可能**です。必要な情報だけをピックアップした効率的なコミュニケーションが実現します。



共通センサー

対応モデル **X VP G N W A**

コールボタン



SW23E
呼出ボタンを押すと、コールバック機能で送信が完了したことをチャイムで知らせてくれます。

コールボタン
(防水タイプ)



SW23W
浴室用のコールボタン。防水設計(※IP65相当)なので、安心して浴室で使用できます。

入力端子付き
コールボタン



SW23S
身体の状態変化に合わせた特殊スイッチ対応で、発展的な活用が可能です。
ミニジャック (SW23S)
RCAジャック (SW23SR)

離床センサー
(人感センサー式)



SW23B
赤外線方式の人感センサーを内蔵した離床センサー。ベッドの底や側部に取付けることで、ベッドから降りることを検知できます。

ドア開閉センサー



SW23D
居室のドアや共有部分のドアなどに設置するドアセンサー。徘徊や禁止区域への立ち入り等を検知することができます。

空間センサー



SW23K
廊下や通路に設置する人感式の空間センサー。徘徊や禁止区域への立ち入り等を検知することができます。

生活リズム
センサー



SW23Y
居室内で一定時間動きがない場合に通知します。

廊下灯



SW50L
呼出通知を受けるとLEDランプが点灯。呼出とマットの反応を色で識別することができます。

マットセンサー用中継機



SW23M
床に置いたマットセンサーと接続することでベッドから足を下ろし、マットを踏んだことを検知します。

ミニジャック (SW23M)
RCAジャック (SW23MR)

マットとセット販売もジーコムにて可能です。
(マットサイズ: 800×450mm)

ベッドセンサー用中継機



SW23BM
マットレスやシーツの下に敷いたベッドセンサーと接続することで、約2秒間ベッドセンサーから体が離れると検知します。

ミニジャック (SW23BM)
RCAジャック (SW23BMR)

パッドとセット販売もジーコムにて可能です。
(パッドサイズ: 750×390mm)

NEW メインユニット



MD60
各無線センサーと管理用パソコンを繋ぐ中継ユニット。共有廊下の天井に一定間隔で設置し、ココヘルパシテムに応じてMD60HまたはMD60Lを使用します。

MD60H
SW23系センサー又はDT50系センサー対応
対応モデル **X VP G N W A**

MD60L
SW23系センサー対応
対応モデル **X VP N W A**

※駆動にはAC電源ならびに有線LAN接続が必要となります(PoE給電時にはAC電源は必要ありません)

無線式の端末は設置場所に制限がなく、入居者の利便性を優先した配置が可能です。また導入後も入居者の状態変化に応じて自由にカスタマイズできるため、発展的な活用が可能になります。



ココヘルパシリーズ 主なシステム連携

ココヘルパは無線の利便性を最大限に活かし当社システムはもちろんのこと、
日常的な見守りやケア記録などの他社システムとの連携が可能です。

右図以外でもその他多くのメーカーと連携実績があります。

※社名五十音順

※スマートフォンの機種・連携の可否など詳細は各メーカーにもお問い合わせください



Ⅰ介護記録ソフト連携 入居者情報の取り込みやコール履歴の出力が可能

 NDソフトウェア株式会社 ほのぼのNEXT	 AUTOCARE FonLog	 KANAMIC TRITRUS	 GoodTreeCo. ケア樹
NDソフトウェア(株)「ほのぼのNEXT」	(同)AUTOCARE「FonLog」※	(株)カナミックネットワーク 「カナミックかんたん介護記録」※	(株)グッドツリー「ケア樹」※
 CARE CONNECT JAPAN CARE KARTE	 carecolLabo	 株式会社トラステック SMART CARE MOVE	 株式会社ビーシステム FirstCare
(株)ケアコネクトジャパン「ケアカルテ」	ケアコラボ(株)「ケアコラボ」	(株)トラステック「スマートケアMOVE」	(株)ビーシステム「ファーストケア」
 FUJITSU HOPE LifeMark-WINCARE	 Blue Ocean System Blue Ocean Note	 MIC株式会社南日本情報処理センター Minamishon Information Processing Center Co., Ltd.	 wiseman
富士通Japan(株) 「HOPE LifeMark-WINCARE」※	(株)ブルーオーシャンシステム 「ブルーオーシャンノート」※	(株)南日本情報処理センター「寿」※	(株)ワイズマン 「ワイズマンSP+ケア記録OP」※

※株式会社bright vie ケアデータコネクトを経由し連携が可能

Ⅱココヘルパセンサーとコネクタ接続連動 ココヘルパアプリで受信が可能

 株式会社バイオシルバー aams	 PARAMOUNT BED 離床キャッチ	 FranceBed フランスベッド株式会社
(株)バイオシルバー「aams」	パラマウントベッド(株)「離床キャッチ」	フランスベッド(株)「見守りケアシステムM-2」

Ⅲネットワーク上でシステム連携 センサーからの通知をココヘルパアプリで受信可能

 ZIP CARE まもるへのSHIP	 パナソニック ホールディングス株式会社 LIFELENS	 PARAMOUNT BED 眠りCONNECT	 株式会社バイオシルバー aams
(株)ZIPCARE「まもるへのSHIP」	パナソニック ホールディングス(株) 「LIFELENS」	パラマウントベッド(株)「眠りコネク」	(株)バイオシルバー「aams」

Ⅳビジネスフォン内線／外線 内線／外線の発着信規制が可能

 NECプラットフォームズ Aspire 6	 VALTEC MOT/PBX	 株式会社日立情報通信エンジニアリング NETTOWER CX-01V2 NETTOWER MX-01
NECプラットフォームズ(株) 「UNIVERGE Aspire 6」	(株)バルテックジャパン「クラウドPBX」	(株)日立情報通信エンジニアリング 「NETTOWER CX-01V2/NETTOWER MX-01」

仕様

●インフォメーションリンクユニット【WT100】

無線部	2.4GHz帯 5GHz帯 無線LAN
その他	カメラ マイク スピーカー 赤外線照射LED 温湿度センサー 照度センサー 60GHz帯レーダー サーモバイルセンサー
電源	DC5V(専用アダプタ使用)
消費電力	10W以下
外形寸法	H120mm×W170mm×D35mm(リアカバー含む)
質量	270g(リアカバー含む、ACアダプタを含まず)
動作温度	-10℃～+40℃
画角	水平:114° 垂直:92°

●メディアユニット【WT50】

無線部	2.4GHz帯 無線LAN
電源	DC5V(専用ACアダプタ使用)
消費電力	5W以下
外形寸法	H120mm×W140mm×D31mm
動作温度	190g(WT30)/195g(WT50)(ACアダプタを含まず) -10℃～+40℃
画角	水平:57° 垂直:44°

●会話ユニット【DT50】

電源	DC5V(専用ACアダプタ使用)、単4型ニッケル水素二次電池2本(DC2.4V)
消費電力	2.5W以下
無線部 準拠規格	1.9GHz帯(DECT)
外形寸法	H61mm×W150mm×D45mm
質量	130g
外部接点入力	LINE1:握りボタン接続用 1個(短絡時発報) LINE2:マットセンサー接続用 1個、端子形状 φ16mm丸型メタルコネクタ 2P

●メインユニット【MD60L】

電源	DC5V(専用ACアダプタ使用)／PoE給電
消費電力	5W以下
無線規格	920MHz帯 特定小電力無線
外形寸法	H180mm×W180mm×D49.9mm
質量	230g(ACアダプタを含まず)
通信インターフェイス	有線LAN(10/100Mbps)接続用 RJ-45コネクタ

●メインユニット【MD60H】

電源	DC5V(専用ACアダプタ使用)／PoE給電
消費電力	5W以下
無線規格	1.9GHz帯(DECT)および920MHz帯 特定小電力無線
外形寸法	H180mm×W180mm×D49.9mm
質量	240g(ACアダプタを含まず)
通信インターフェイス	有線LAN(10/100Mbps)接続用 RJ-45コネクタ

●SW23シリーズ

電源	単4型アルカリ乾電池2本(DC3.0V)
電源寿命	約2年 ※呼出回数が多い場合は短くなります
電池低検出	送信時電圧2.3V以下 ※電池低の情報はココヘルパソフトウェアで確認できます
無線規格	920MHz帯 特定小電力無線
外形寸法	H100mm×W52mm×D15.8mm(ケーブル除く)
質量	65g以下
外部接点入力(SW23S/M)	短絡時発報 端子形状:3.5φ2極ミニジャック／RCAジャック
付属品(SW23W)	ホルダー付き(H106.5mm×W59×D20.5)
防水性能(SW23W)	IP65相当 ※水没状態でのボタン操作はしないでください ケース内漏水の原因になります
その他センサー1(SW23K/Y/B)	焦電型赤外線センサー(SW23K/Yの検知範囲は3m、SW23Bは1m程度となります)
その他センサー2(SW23D)	磁気検知センサー

●廊下灯【SW50L】

電源	AC100V(コンセントへ直接差込) オプション:DC8V～24V入力
消費電力	0.9W
無線規格	920MHz帯 特定小電力無線
外形寸法	H130mm×W70mm×D30mm(プラグ突出21mm)
質量	125g
その他	RGB LED 確認用ボタン
デフォルト発光色	電源投入時:青色点滅 呼出ボタン:赤点灯 マットセンサー:緑点灯

●スマートインカム【GBTU-03】

電源	リチウムイオンポリマーバッテリー
連続動作時間	約8～10時間
充電時間	約1.5時間
無線部 準拠規格	Bluetooth無線技術搭載 2.4GHz帯 Bluetooth5.2
外形寸法	H45mm×W102mm×D138mm／マイクアーム長 90mm
動作温度範囲	充電時:0℃ ～ 45℃／放電時:-10℃ ～ 60℃
質量	38.5g
操作ボタン	MFB兼+ボタン:電源ON/OFF(長押し)、音量アップ(短押し) ーボタン:音量ダウン 大ボタン:PTT 小ボタン:CCH ※PTT:送話 CCH:イベント対応 MFB:内線受話/終話(カスタマイズ対応)
動作状態表示LED	緑、赤
接続端子	USB Type-C
防水規格	IP55
付属品	Type-C充電ケーブル

●デスクトップPC【PC2-X】(対応モデル ココヘルパX)※1

	PC単体	モニター単体
外形寸法	H85mm×W173mm×D130mm	H372mm×W493mm×D197mm(スタンド含)
質量	2.2kg	2.8kg
画面サイズ	-	21.5インチ

●デスクトップPC【PC2-VP】(対応モデル ココヘルパVP, G, N, W, A)※1

	PC+モニター
外形寸法	H372mm×W493mm×D197mm(スタンド含)
質量	4.1kg(スタンド、VESA金具含)
画面サイズ	21.5インチ

●据置型タブレット※1

外形寸法	H275mm×W180mm×D450mm(スタンド含)
質量	600g
画面サイズ	10.1インチ

センサー動作一覧表

センサ名	検出後の不感時間	検知動作停止機能	接点入力
コールボタン SW23E	なし	なし	なし
コールボタン(防水タイプ) SW23W	なし	なし	なし
入力端子付きコールボタン SW23S※2	なし	なし	短絡時発報
マットセンサー用中継機 SW23M※2	なし	あり15分	短絡時発報
ベッドセンサー用中継機 SW23BM※3	なし	あり15分	2秒以上連続解放時発報
離床センサー SW23B	30秒	あり15分	なし
空間センサー SW23K	30秒	なし	なし
生活リズムセンサー SW23Y	10分	なし	なし
ドア開閉センサー SW23D	なし	あり15分	なし
会話ユニット DT50	握りボタン接続用 LINE1 なし	マットセンサー接続用 LINE2 既定値30秒 0秒10秒20秒30秒の設定可能 ※0秒:DECT通信で2、3秒あり	なし 短絡時発報

※1 PC/タブレットの数値は代表値であり、予告なしに変更する可能性があります ※2 外部入力に接続できるスイッチはa接点(NC)を使用してください ※3 外部入力に接続できるスイッチはb接点(NC)を使用してください ※外部センサー接続時はコネクタ形状をご確認ください ※製品デザイン・形状・機能などは予告なく変更する場合がございます
※Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します GBTU-03は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています その他
の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です

ココヘルパ品質を支える仕組み



01 施設運営を止めず、導入から保守まで安心

- ココヘルパの導入工事中も既存ナースコールを稼働させたまま運用可能
- 機器状態を自動監視&通知し、電池残量の低下などのトラブルを未然に防止
- 必要な機器だけを交換でき、中長期的なメンテナンスコストを抑制



02 30年の無線技術が支える、止まらない通信

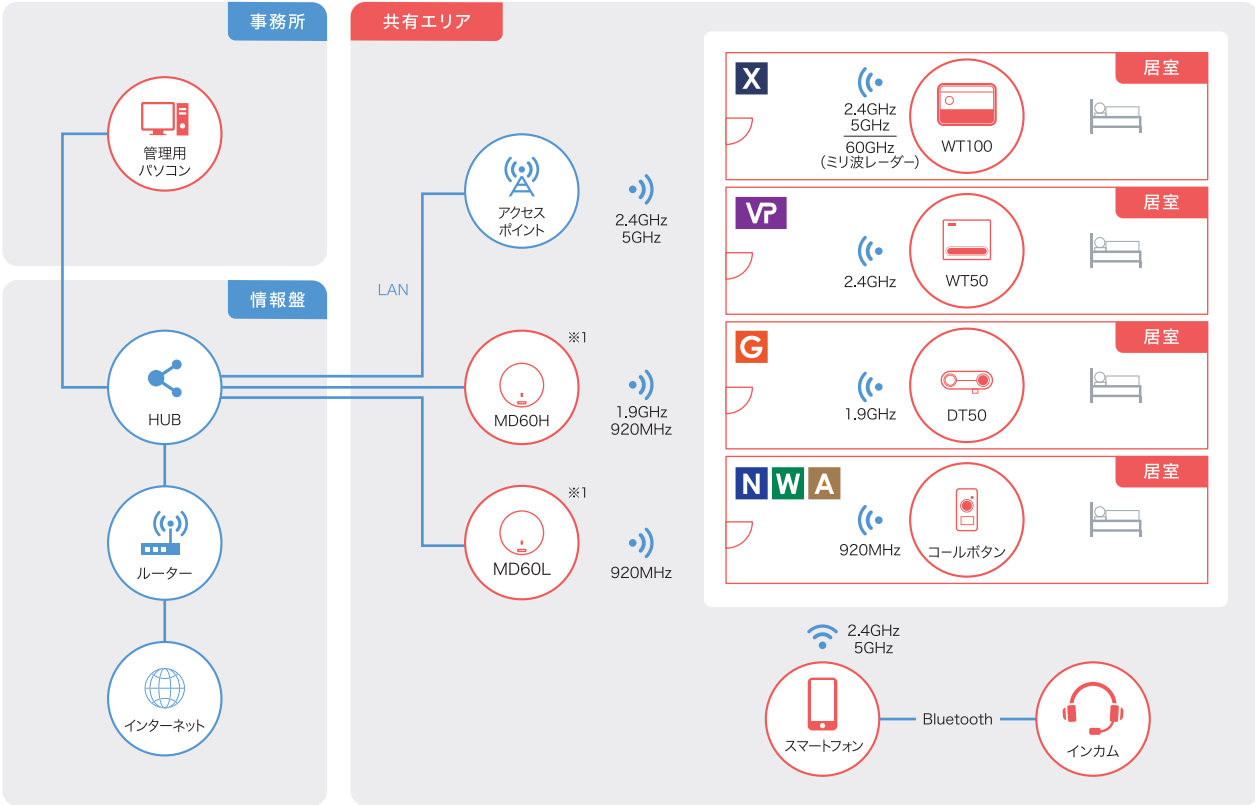
ココヘルパシステムは呼出・会話・映像など用途に応じて、特性の異なる5種類の無線を自社開発。障害物に強い無線や音声品質に優れた無線など、それぞれの特長を活かして使い分けることで、混信や途絶えない安定した通信品質を実現します。



03 ナースコールの、その先へ

自社開発・国内製造のため、長期供給を確保し導入後も安心のメンテナンス体制を実現。変化する現場や時代のニーズに応え、これまでもナースコールだけではなくインカムや見守り機能など、施設全体を支えるコミュニケーションシステムへ進化してきました。これからもココヘルパは変わらない品質を守りながら、新たな価値を創り続けます。

システム構成図



ココヘルパシステムは上記構成にてシステムが稼働しています。信頼性の高い無線通信+ネットワークで施設内どこにいてもスタッフ間や入居者と質の高いコミュニケーションを実現します。

※1 居室・トイレ・浴室などに設置するココヘルパ共通センサーと共有部の中継機役割をするユニットです。無線通信の信頼性アップに欠かせないココヘルパ専用中継ユニットで、MD60HはDT50系センサー、MD60LはSW23系センサーの電波通信エリア内の天井露出設置となります。

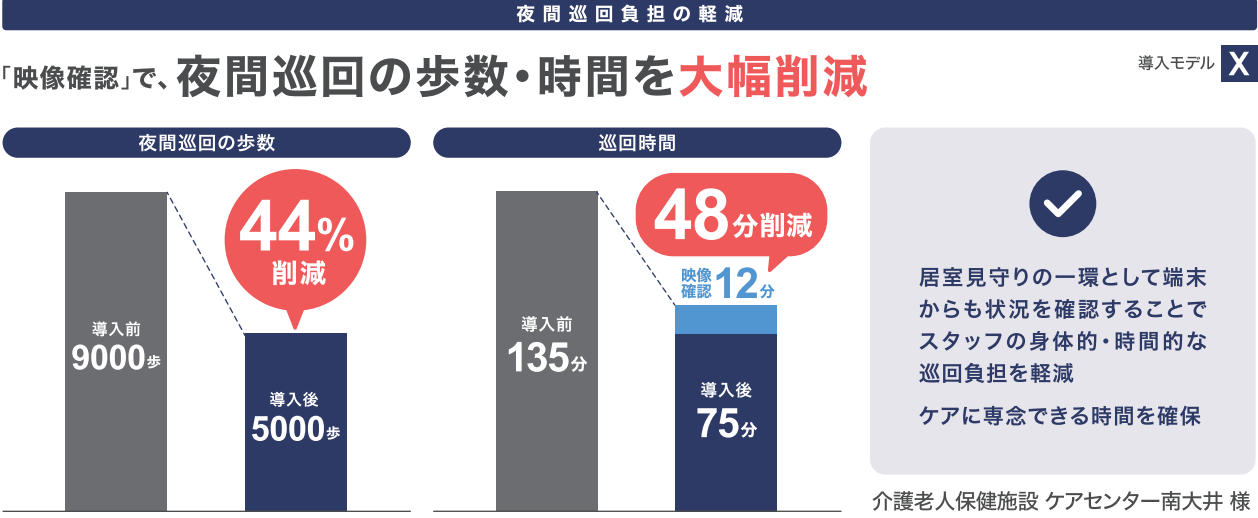
機能比較表

ココヘルパ シリーズ			X	VP	G	N	W	A
PC	ナースコール	フロアマップ	○	○	○	○	-	-
		集中管理	○	○	○	○	○	○
		PCトレンドグラフ表示	○	-	-	-	-	-
		履歴/CSV出力	○	○	○	○	○※1	○※2
		電池残量/通信切断通知	○	○	○	○	○	○
		メール通知	○	○	○	○	○	○
		各種センサー接続	○	○	○	○	○	○
		コール音識別	○	○	○	○	○	○
		生活リズム機能	○	○	○	○	○	○
		介護記録ソフト連携★	○	○	○	○	-	-
	見守り	映像録画/録音	○※3	○※4	-	-	-	-
		広角高画質映像	○	-	-	-	-	-
スマートフォン	見守り	リモート型夜間巡回見守り	○	○(据置型)	-	-	-	-
		ベッド見守り(離床、起床、呼吸、体温、スタッフ在室)	○	△※5 活動検知機能	-	-	-	-
		居室見守り(身体異常、在、不在)	○	-	-	-	-	-
		映像確認	○	○	-	-	-	-
		音声会話	○	○	○	-	-	-
		居室への声かけ機能	○	○★	○	-	-	-
		内線通話	○	○	○	○	-	-
		ケア記録スタンプ	○	○	○	○	-	-
		対応スタッフ周知	○	○	○	○	○	-
		コール対応時刻表示	○	○	○	○	○	-
		時間別発報エリア設定	○	○	○	○	○	-
		コール音識別	○	○	○	○	○	-
		センサーモニター/アラート	○	-	-	-	-	-
		スマートインカム★	○	○	○	○※6	-	-

※1 呼出・対応者情報 ※2 呼出情報 ※3 常時録画録音 ※4 常時録画録音とイベント録画録音の選択式 ※5 専用タブレットで夜間の居室での活動量をアイコン表示&通知(詳しくはP11をご覧ください) ※6 インカム/呼出通知のみ ★…オプション機能

ココヘルパ 導入効果

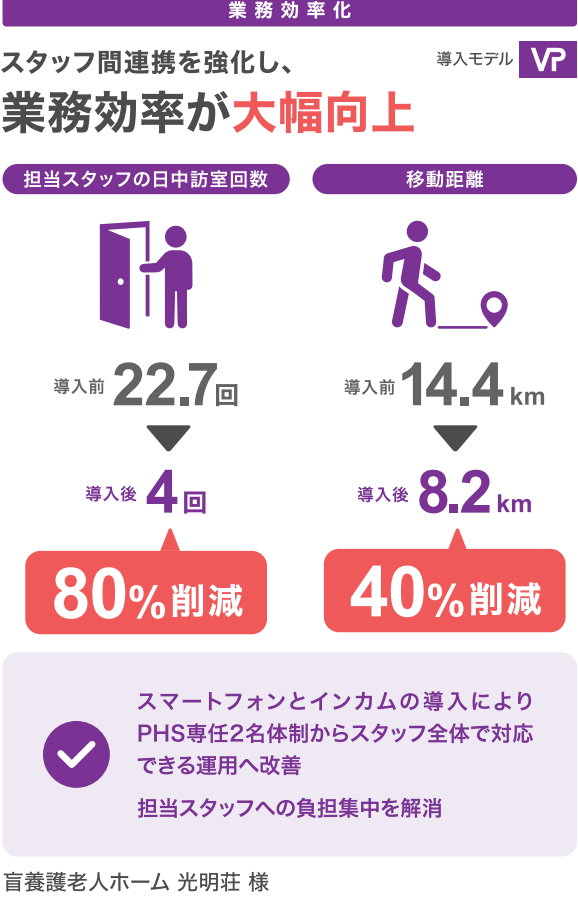
01



02



03



導入効果は施設ごとの課題や運用に応じて異なります。
ココヘルパは現場に合わせた運用により、課題の解決と介護の質向上をサポートします。

ココヘルパ 導入事例

事故対応の精度が変わる

X

社会福祉法人さくら会 老健「ケアセンター南大井」様(東京都品川区)



これまで把握が難しかった転倒時の具体的な状況も、ココヘルパXの録画映像により、受傷部位や発生時の状況・原因が把握しやすくなりました。その結果、搬送の判断や医療機関への情報提供も、より迅速かつ適切に対応ができています。夜間巡回ではスマホから事前に利用者の状況を確認できるため、優先順位を考えながら効率的にケアを進められるようになりました。利用者の安眠を妨げることなく見守りを行え、夜勤者の負担軽減や翌日の準備時間確保にもつながっています。

夜勤帯の業務を効率化し従事時間を縮減

VP

社会福祉法人スマイリング・パーク 特養「ほほえみの園」様(宮崎県都城市)



「全国老施協版介護 ICT 導入モデル事業」に採択されています。他メーカーにはない「個人の尊厳」に配慮した「映像+会話」機能に満足しています。外部機関に依頼した効果測定では、「映像+会話」機能で夜勤帯の業務を効率化したうえで従事時間を縮減。その縮減分の時間を日中に回すことで入居者の「QOL向上」につなげるとともに、職員ストレス (Fitbitで計測) も「過度な負担はなし」となっています。

「不適切ケア」の見える化を目指す

特養や有料老人ホームなどに導入

X

株式会社MOEホールディングス様(北海道札幌市)



厚労省の調査では昨今、高齢者虐待の増加が挙げられており、当社では高齢者虐待につながる「不適切ケア」の発生を早期に摘み取るための仕組みづくりに取り組まっています。「ココヘルパX」を導入することで、まずはナースコールや多彩なセンサー情報、介護記録入力などを「ワンスマホ」で行う業務効率化を推進し、ゆくゆくはそれらの情報を上手に活かした「不適切ケア」の早期発見のシステム化を目指したいと考えています。

病棟内連携の効率性を向上

VP G

医療法人鉄蕉会「亀田総合病院」様(千葉県鴨川市)



ナースコール更新とDX推進の一環として、ココヘルパVP・G、スマートインカムを導入しました。従来のPHS中心の運用では、連絡を受けたスタッフだけが情報を把握し、共有に時間を要することが課題でした。導入後は、ナースコールだけでなくインカムを活用しての情報共有で、応援要請や検査搬送、業務中の確認を病棟全体で把握しやすくなり、「1対1の伝達から、チーム全体で共有するコミュニケーションへ」と変化しています。